

国際交流を通して

問こども教育課 圖(57)4182

町では、一昨年より、早期英語教育の推進のために、そして生徒たちの英語力の向上及び国際理解、さらには国際人の基礎を養うために、中学生海外派遣事業を実施しており、今年度は中学2年生8名を8月18日から25日までの8日間、ニュージーランドのハミルトン市へ派遣しました。

派遣中、8名の派遣団生徒が体験したり感じたりしたことなどを紹介します。

【派遣スケジュール】

- ▼8月18日
ニュージーランド、オークランド空港に向けて出発
- ▼8月19日
マウントイーデン、スカイタワー見学後、ハミルトン市へ向かい、ハミルトン市役所訪問後、ホストファミリーと対面しホームステイへ
- ▼8月20日~23日
フェアフィールドインターメディアイトスクールでの学校生活
- ▼8月24日
オークランド見学博物館・市内散策
- ▼8月25日
帰国

【海外派遣事業の展示発表】

11月15日(金)~29日(金)
公民館にて展示します。

スカイタワーからオークランドを望む



野木中学校

わたなべ さくら
渡辺 咲蘭

ニュージーランドと日本の文化の違いを現地研修を通して実感することができました。ハカはとても迫力があり感動的でした。現地の方々は、マオリの文化である歌や踊りなどを大切にしていました。私も日本の文化に誇りを持ち大切にしていきたいです。



野木中学校

おおくら あゆみ
大倉 歩

海外派遣事業を通して、英語は国によって異なることを知りました。現地の方々と話さずして、私が学校で習っている英語と発音が違うということに気づきました。これからは、様々な国の英語にも目を向けていきたいです。



野木中学校

いもと ほなみ
井本 帆波

海外派遣事業を通して、積極的に行動することの大切さを学びました。現地の方々が進んで話しかけてくれたおかげで、私は楽しく生活を送ることができました。現地の方々を見習い、これからは何事にも進んで行動していきたいと思います。



野木中学校

あおき こはる
青木 心春

私は現地の方々とのコミュニケーションをとれるのが最初は不安でした。しかし、知っている単語やジェスチャーを使い、自分の言いたいことを伝えることができました。将来、外国をまた訪ね、さらに自分の英語力を高めていきたいと思っています。



野木第二中学校
ひの かなで
日野 花奏

ニュージーランドには、様々な国の人々が互いの文化を尊重して生活しています。そのことを知り、私は平等な世界を感じるとともに、改めてその大切さを学びました。平等な世界に貢献できるよう、私も周りの人の個性を認めていきたいです。



野木第二中学校
すずき はるな
鈴木 春菜

海外派遣事業を通して、現地の文化や生活について学ぶことができました。特に、ハカをはじめとするマオリの文化を大切にしていることが分かりました。マオリの文化と日本の文化の違いを周りの人に紹介していきたいです。



野木第二中学校
おおはら あすか
大原 明日香

現地での研修を通して、個性を尊重することの大切さを学びました。ニュージーランドにはたくさんの移民がありますが、ニュージーランドの人々は互いに個性を尊重していました。私も、自分の周りの人の個性を尊重し、人として大きく成長していきたいです。



野木第二中学校
あきもと ゆいと
秋元 唯斗

ニュージーランドの文化は日本の文化と多くの点で異なることを学ぶことができました。ニュージーランドの文化の素晴らしさを知ってもらえるよう、多くの方に伝えていきたいです。また、この経験で得たことを将来に生かしていきたいと思います。